

大島商船高等専門学校		開講年度	令和04年度 (2022年度)		授業科目	総合英語
科目基礎情報						
科目番号	0039			科目区分	一般 / 必修	
授業形態	授業			単位の種別と単位数	履修単位: 2	
開設学科	電子機械工学科			対象学年	3	
開設期	通年			週時間数	2	
教科書/教材	Fundamental Science in English (成美堂) , ジーニース総合英語					
担当教員	井口 智彰					
到達目標						
1. 教科書で学習する新出語句や表現を覚え、必要な場面で使うことができる。 2. 教科書で扱われている文法事項や表現を理解し、使うことができる。 3. 教科書の内容を理解し、習得した語彙や表現を用いて英語による意思の伝達ができる。						
ルーブリック						
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1	教科書の新出語句や表現を確実に覚え、使うことができる。		教科書の新出語句や表現がある程度理解できている。		教科書の新出語句や表現が理解できていない。	
評価項目2	教科書の内容を理解し、習った語彙や文法事項を用いて英語で表現することができる。		教科書の内容を理解し、習った語彙や文法事項を用いて簡潔な英語で表現することができる。		教科書の内容を理解し、習った語彙や文法事項を用いて英語で表現することができない。	
学科の到達目標項目との関係						
本校 (1)-a 電子機械 (3)-c						
教育方法等						
概要	英語の基本的な語彙や文法事項だけでなく、理系の学生にとって必要不可欠な科学技術に関する語彙や表現を学習する。数学や理科の既習事項を英語で学び直すことにより、英語の基礎的な語彙や文法事項の定着を図る。					
授業の進め方・方法	新出単語の意味の確認と発音の指導から始め、各単元毎に小テストを実施し、学習事項の確実な定着を目指す。文法項目については、ジーニース総合英語の該当箇所も適宜参照し、試験範囲や課題にも含める。					
注意点	・ 事前に本文に目を通し、新出単語や熟語などの意味を辞書で調べておくこと。 ・ 教科書だけでなく、辞書も必ず持参すること。					
授業の属性・履修上の区分						
☐ アクティブラーニング		☐ ICT 利用		☒ 遠隔授業対応		☐ 実務経験のある教員による授業
授業計画						
		週	授業内容		週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週	概要 Lesson 1 Part 1		授業方針・評価の説明 四則演算 (足し算)	
		2週	Lesson 1 Part 2		引き算	
		3週	Lesson 1 Part 3		掛け算	
		4週	Lesson 1 Part 4		割り算 語順・動名詞・副詞	
		5週	Lesson 2 Part 1		多角形	
		6週	Lesson 2 Part 2		面積	
		7週	Review (復習)			
		8週	前期中間試験			
	2ndQ	9週	Lesson 2 Part 3		円	
		10週	Lesson 2 Part 4		空間図形	
		11週	Lesson 2 Part 5		体積 関係代名詞の用法	
		12週	Lesson 3 Part 1		原子と分子	
		13週	Lesson 3 Part 2		沸点と融点	
		14週	Lesson 3 Part 3		温度と体積	
		15週	Review			
		16週	前期末試験			
後期	3rdQ	1週	Lesson 1, 2, 3の復習		重要語句の理解と定着	
		2週	Lesson 4 Part 1		座標	
		3週	Lesson 4 Part 2		一次方程式のグラフ	
		4週	Lesson 4 Part 3		二次方程式 関係副詞 助動詞＋受動態	
		5週	Lesson 6 Part 1		電荷	
		6週	Lesson 6 Part 2		電気回路	
		7週	Review			
		8週	後期中間試験			
	4thQ	9週	Lesson 6 Part 3		導体と絶縁体	
		10週	Lesson 6 Part 4		オウムの法則 現在完了	
		11週	Lesson 10 Part 1		エネルギー	

		12週	科学技術・工学・環境問題などに関する英文の読解とその概要の作成	内容の理解と概要の把握ができる。
		13週	概要の発表と、その内容に関する質問・討議	英語での基本的なコミュニケーションが取れる。
		14週	資料等を用いて、自分の意見を英文で作成し、発表する。	英文で概要が作成できる。
		15週	資料等を用いて、自分の意見を英文で作成し、発表する。	英語で発表ができる。
		16週	学年末試験	

評価割合

	試験	小テスト	提出物・レポート	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	60	20	10	10	0	0	100
基礎的能力	40	20	10	10	0	0	80
専門的能力	20	0	0	0	0	0	20
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0